ちゃんと　かわら版

恵庭市議会防衛議員連盟「防衛講話」
元北部方面総監が国防の重要性語る

恵庭市議会防衛議員連盟（前田孝雄会長）が主催する防衛講話「この国は誰が守るか？～主権者としての責務～」が2月17日、恵庭市民会館で開かれました。講師に第32代北部方面総監を務めた千葉德次郎元陸将を招き、自衛隊の誕生から国民の国防意識、主権者としての責務などについての講演を通して、参加者に国防意識の高揚を呼びかけました。

同連盟は恵庭市に所在する自衛隊の体制維持・拡充を図り、住民福祉のさらなる向上を図ることを目的に2017（平成29）に発足。駐屯地や隊員の存在が、市民の安全・安心や地域コミュニティの維持・活性化などのまちづくりにきわめて重要であるとの考えから、市民と自衛隊との懸け橋として活動しています。

会場には来賓や関係者、市民ら272人が参加。はじめに前田会長が「ロシアによるウクライナ侵攻が始まって2年が経過し、イスラム組織のハマスがイスラエルを攻撃して4か月が経過する一方、憲法改正が遅々として進んでいない中で、時宜にあった大変有意義な講話になると確信しています」とあいさつ。来賓の原田裕恵庭市長も「自衛隊のまち・恵庭の皆さんが防衛講話を通してさらにまちづくりを支えていただきたい」と歓迎の言葉を述べました。

講演では「守るべき日本」「守りの歴史」「自衛隊の守り」「国民の国防意識」「主権者の責務」の各項目に分けて、自衛隊の成り立ちと国防に懸ける思い、自衛隊の立場やあり方について元幹部自衛官の立場から分かりやすく説明。最後に「主権国家として、主権者として、防衛専従者として隙はないか、国を守る備えに隙を見せないことが平和の維持につながります」と締めくくりました。

（編集部　伊藤）

通年雇用促進支援事業セミナー開催
元競泳日本代表の岩崎さんらが講演

令和5年度厚生労働省委託事業・通年雇用促進支援事業「ライフプランセミナー」が2月21日、千歳市総合福祉センターで開かれました。講演2部構成で行われ、第1部では社会保険労務士・キャリアコンサルタントの望月英詞さんが社会保険と年金について、第2部では元競泳日本代表の岩崎恭子さんが五輪で金メダルを獲得した後の挫折と、そこから学んだことについて語りました。

千歳市季節労働者通年雇用促進協議会（千歳市商業労働課労政係内）が実施するセミナーで、季節労働者を対象に通年雇用での就職に向けて意欲を高めてもらうのが目的。市内在住の季節労働者を中心に、興味のある方であれば誰でも参加できるようにオープン開催としました。6回目となる今回のセミナーには、事前申込の市民36人が訪れました。

第1部は「社会保険と年金～自分の貰える年金額について考えよう～」と題して、日本の社会保障制度や公的医療保険制度、年金制度などについて解説。20歳以上の国民全員が加入する国民年金（基礎年金）と、企業などに勤める人が加入する厚生年金の2部建てであることを説明し、繰り下げ受給や国民年金基金、確定拠出型年金（iDeCo）、新NISAなど資産形成にも触れました。

第2部では、「泳縁（えいえん）～金メダル獲得後の挫折と学び～」と題して、岩崎さんが競泳の世界で頂点を極めた後の挫折や、そこから立ち直るために学んだこと、そして着衣泳など自分の命を自分で守る方法の普及啓発に取り組んでいることなどを紹介。「『泳縁』『素直さ』『しあわせ』の3つの柱を大切に、挑戦する心と自分を保つ心が大切です」と経験を基に呼びかけていました。

（編集部　伊藤）

千歳セントラルRCが女子生徒応援
市内中学校4校に生理用品など寄贈

千歳セントラルロータリークラブ（セントラルRC、望月秀則会長）では、女性部会（村上英恵部会長）立ち上げを記念した奉仕活動の一環として、市内の中学校に通う女子生徒への生理用品寄贈を行いました。第1弾として千歳市立富丘中学校（堀田裕之校長）など4校に生理用品2種類と壁掛け用ホルダー、ボックスケースなどを贈呈。2月27日に富丘中で贈呈式が行われました。

千歳セントラルRCでは、女性ならではの視点からさまざまな支援活動を展開しようと、女性部会を新たに立ち上げました。寄贈により学校で不意に生理になった際に不安を感じたり、授業などに支障が出ないよう女子トイレに昼用と夜用の生理用品を常備。快適な学校生活が送れるよう配慮を重ね、女性特有のナイーブな問題にも奉仕の輪を広げました。

贈呈式には望月会長と桑島昌子幹事、村上部会長、山口康弘ロータリー財団委員長が出席。望月会長と村上部会長が生理用品入りのホルダーとボックスケースを手渡しました。望月会長は「手を差し伸べるべきところにどのように貢献できるかを考えました。生徒たちに気兼ねなく使ってほしい」と呼びかけました。

堀田校長も「生徒たちが安心して学業に専念できるよう支援の手を差し伸べていただき、本当に感謝しています」と謝辞を述べました。寄贈は同校のほか東千歳、北斗、駒里の各中学校で実施。財源は会費の一部と会員の寄付で賄い、当面は月1回程度のペースで残量の確認や補充などを行っていく考え。今後は他の中学校にも対象を広げるべく内容を検討しています。

（編集部　伊藤）

生活情報紙 ちゃんと
編集・記者

記事・コラムを作りませんか？
千歳・恵庭市内で開催される各種イベントや式典等を取材（写真撮影・記事執筆）する記者業務、コラムの執筆依頼や制作進行管理などの編集業務を行います。

こんな人にピッタリ！
☑好奇心旺盛
☑写真が好き
☑文章を書くことが得意

男女ともに活躍できます

期　間▶雇用期間の定めなし
仕　事▶取材、記事執筆、編集業務、他
給　与▶ **月240,000円～ ※経験により優遇**
資　格▶ Wordを問題なく使える方、土日祝日勤務可能な方、要普免
時　間▶ 9:00～18:00（休憩80分）
※月曜は若干の残業があります。（月平均4～10h程度）
休　日▶4週6休（シフト制）
待　遇▶ 各社保完備、交通費規定支給、車通勤可、昇給有、冬期・夏期手当支給、養育手当支給（1万円/1人）、試用期間1ヶ月位有、敷地内禁煙

まずはお気軽にお電話ください。
写真付履歴書（手書き）・「過去の作品（コピー可）」または「ちゃんとで紹介したいこと」をテーマとした作文（400字程度）を面接時にお持ちください。

■千歳・恵庭エリアの生活情報紙発行
株式会社 メディアコム
0123-27-0911
〒066-0073 千歳市北斗4丁目13-20

オンラインフリースクール『e-門（イーモン）』4月開校説明会
「学びの門を、再びたたく。」4月開校、オンラインフリースクール『e-門』の保護者説明会を実施します。

千歳会場説明会（定員20名程度）
日時：3月30日（土）14:00～15:30
会場：北ガス文化ホール4F 小会議室2（千歳市北栄2丁目2番11号）

オンライン個別説明会
日時：月～土 10:00～12:00
※お申込みのメールアドレスにオンライン会場のご招待をさせていただきます

対象：小学生・中学生の保護者様
参加費：無料
応募締切：開催日の1週間前まで
応募方法：右記二次元コードから申込みください

お問い合わせ：e-門 TEL 011-600-0406（平日9:00～16:00）
※各会場・教室共に駐車場がせまくなっておりません。お近くの有料駐車場、または公共交通機関をご利用ください。

市立千歳市民病院からのお知らせ　3月16日

市民健康講座

参加費無料、申込不要。直接会場へお越しください（入口は正面玄関です）。
参加の際はマスク着用を推奨します。

とき　3月16日（土）13時～14時
ところ　市立千歳市民病院 2階　講義室
内容　テーマ「高齢者の目の病気」
講師　市立千歳市民病院　眼科　診療科長　田下 亜佐子

問合せ　市立千歳市民病院 地域医療連携課
電話 0123-24-3000（内線8138）